

地すべり事業(大塚地区)の効果について

ハード・ソフト一体となった災害対策の推進～地域の避難場所を保全～
(茨城県那珂郡山方町諸澤地先)

位置図



大塚地区は茨城県北部の山方町に位置し、保全対象として人家14戸および地域の集落センター(避難場所)を含んでおり、災害発生時には集落が孤立化する恐れがある。

平成15年度から地すべり対策に着手しており、平成17年度も本年度に引き続き法枠工及び排水工による対策工事を施工し、地すべり活動の抑制を図る。

全体平面図



写真1 斜面に崩れおこる危険。



写真2 民家敷地内に高さ30cmの崩れが発生している。



地域集落センター



写真3 斜面にクラックが認められる。

G, H, Iブロック詳細図

地すべり対策施設整備により、保全人家14戸の保全及び集落の孤立化を防ぐことができる。



保全される人家及び道路

